

■ 都市計画の種類

東京都市計画道路
区画街路品川区画街路第7号線【新規決定】

■ 計画地の概要

<所在地>
品川区北品川一丁目地内
<用途地域>
商業地域、近隣商業地域、第一種住居地域



■ 背景・目的

品川駅周辺では、リニア中央新幹線や品川駅・田町駅間における高輪ゲートウェイ駅の整備など、新たな交通や賑わいの拠点として、基盤整備の計画が進められています。また、平成24年1月の特定都市再生緊急整備地域の指定や、平成28年4月の国家戦略特区の区域指定などにより、民間活力を活かした開発が一層進んでいくことが見込まれます。このような状況の中、品川区では、品川駅に近接する北品川駅周辺を“品川区まちづくりマスタープラン(平成25年2月)”や“品川駅南地域まちづくりビジョン(平成26年6月)”の中で、重要な地域として位置づけています。

これらの上位計画における北品川駅周辺の位置づけを前提に、京浜急行本線連続立体交差事業や旧東海道周辺の景観まちづくりなど、北品川駅周辺のまちづくりの一環として、北品川駅駅前の国道15号における乗用車の乗降を解消し、円滑な交通を確保するとともに、北品川駅の東側に歩行者を中心とした賑わい空間を創出することを目的に「北品川駅駅前広場都市計画案」を作成しました。

なお、計画を進めるにあたっては、旧東海道の歴史的な景観や旧東海道への車両流入抑制、バリアフリー環境の拡充などにも配慮してまいります。

■ 計画の概要

名称	路線名(番号)	品川区画街路第7号線(品区街7)
位置	起点と終点	起点:北品川一丁目、終点:北品川一丁目
区域	延長	約140m
構造	構造形式	地表式
	幅員	約6m~8m
	地表式の区間における鉄道との交差の構造	京浜急行湘南線と立体交差1箇所
その他		北品川一丁目地内に約2,300㎡の交通広場を設ける。



■ 説明会の開催状況

説明会	当初素案説明会 (京急本線連続立体交差事業説明会と合同開催)	当初案説明会 (京急本線連続立体交差事業説明会と合同開催)	都市計画案説明会 (単独開催)
日時	①H29.1.27(金) 19:00~20:30 ②H29.1.28(土) 14:00~15:30	①H29.12.17(日) 14:00~15:30 ②H29.12.18(月) 19:00~20:30	H31.1.28(月) 19:00~20:30
場所	①港区立高輪台小学校 ②品川区立台場小学校	①品川区立台場小学校 ②港区立高輪台小学校	品川区立台場小学校
出席者数	①487名 / ②470名	①271名 / ②281名	113名

■ 当初案から都市計画案への変更概要

品川区では、平成29年12月に作成した「北品川駅駅前広場(品川区画街路第7号線)」計画(当初案)について、地域特性に合わせたよりよい活用が図られるよう、都市計画案に変更いたしました。



取付道路部分	延長:約70m、幅員:12m
交通広場部分	面積:約1,300㎡



取付道路部分	延長:約140m、幅員:約6~8m
交通広場部分	面積:約2,300㎡

<変更概要>

- ・京急本線連続立体交差化計画の都市計画決定を受け、鉄道跡地を有効活用した計画に変更
- ・交通結節機能を駅東側から西側へ変更(東側は歩行者中心の広場計画に変更)
- ・旧東海道の道幅を確保するため、旧東海道沿道約15m部分の敷地を確保

■ 都市計画手続きの経緯と今後の予定

平成29年 1月27日、28日
平成29年 12月17日、18日
平成29年 12月15日~平成30年1月4日
平成31年 1月28日
平成31年 1月29日~2月12日
令和元年(2019年)5月23日
令和元年(2019年)6月中旬
令和元年(2019年)8月中旬
令和2年度(2020年度)初旬

当初素案説明会(※)
当初案説明会(※)
当初案の縦覧・意見書の受付
都市計画案説明会
都市計画案の縦覧・意見書の受付
第166回 品川区都市計画審議会
都市計画決定・告示(予定)
用地測量等説明会(予定)
事業認可取得(予定)

(※) 連続立体交差事業の説明会と合同開催